



愛知陸協広報

第63号

2024年11月30日発行

一般財団法人 愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号 ハレラニ千代田ビル301

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

ホームページ: url <http://www.aichi-rk.jp/>

オリンピックイヤーのトラックシーズンを終えて

副会長 外山 幸男

創立90周年を迎えた愛知陸上競技協会。12月に記念式典並びに記念講演を開催いたします。また来春には、「愛知陸協90周年記念誌」を発刊いたします。日頃より愛知陸上競技協会に多大なるご支援を頂いています関係の団体様に、この式典において謝意を申し上げたいと思っています。同時に、リオオリンピック、東京オリンピック、世界選手権出場者の表彰も併せて行います。

昨年度、愛知陸協の推挙により令和5年度愛知県教育文化功労賞を受賞させていただきました。愛知陸上競技協会の役員として昭和59年から携わってききましたが、会員・役員の皆様のご支援によるものと、深く感謝申し上げます。役員の方の定年制により今期をもちまして副会長の任を終えさせていただきます。長きにわたり大変お世話になり、ありがとうございました。

2024年はオリンピックイヤーにあたり、8月の東海選手権大会において、東海陸協会長表彰があり、愛知陸協から8名の方が受賞されました。今後ともさらなる活躍をお願いします。

パリオリンピック、パラリンピックには、愛知の6選手が出場しました。中でも4×400mR第2走者の川端魁人選手の6位入賞には、心よりお祝いとお礼を申し上げます。8月の全日本中学選手権の女子4×100mRで田原東部中学校が見事優勝。全国高校総体では女子4×100mRで中京大中京高校が優勝など素晴らしい結果でした。10月には、今大会から名称が新たになった佐賀「国民スポーツ大会」は、男子5000mWの丸尾選手、女子5000mの山本選手の優勝をはじめとして、各選手の活躍により天皇杯6位、皇后杯10位と健闘し、来年に期待が膨らむ結果でした。

来年は、2025東京世界陸上大会が開催され、パリオリンピックのメダリストをはじめ、世界のトップアスリートが集結します。非常に楽しみです。

名古屋市瑞穂スタジアムは、アジア・アジアパラ競技大会のメイン会場としての改築が進み、開場が待たれるところです。日本の中心地であり、全国各地からの交通が便利な名古屋市において、日本選手権をはじめ各種国際大会の開催が各方面から期待されています。

2025マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知は、世界から注目のイベントです。WAのプラチナレベルの国際大会として愛知陸協が全員体制で運営していきます。会員の皆様には、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

..... パリ五輪 男子4×400mRでアジア新記録

中京大クラブの川端魁人選手が、パリオリンピックの4×400mRの決勝で、2分58秒33のアジア新記録を樹立、6位に入賞しました。

川端選手は、2021年の東京オリンピックで、予選通過は惜しくもなりませんでした。3分00秒76の日本タイ記録、2022年の世界選手権で、2分59秒51のアジア新記録で4位、いずれも第2走者の重責を果たしました。今回も第2走者での快走でした。

今後のますますの活躍を期待します。特集記事も是非ご覧ください。



6位入賞の賞状

関係団体報告

小学生友の会

日清食品カップ第40回全国小学生陸上競技交流大会が9月21日(土)～23日(祝月)の3日間で開催されました。今年度は第40回記念大会として新国立競技場での開催となりました。1日目は新国立競技場のトラックに下りて、選手もコーチも興奮の中、前日練習をしました。2日目の大会当日は青空の下、選手とコーチが協力し合い、どの選手も持てる力を十分に発揮し、競技することができました。6年女子100mでは内藤琴美さんが12秒99で2位、女子コンバインドAでは加藤青葉さんが2245点で3位、男子コンバインドAでは原貫太君が2287点で6位に入賞しました。競技後はフレンドシップパーティーが行われ、他県の選手との交流も楽しみました。ゲストアスリートとして北口榛花選手、田中希実選手、三浦龍司選手、熱田心選手が表彰プレゼンターを、また大会の最後には選手との記念撮影も行われ、心に残る大会となりました。

8月17日(土)に開催された東海小学生陸上競技大会では、愛知県の選手が躍動する姿をたくさん見ることができました。

小学生友の会は、今後も愛知県内の小学生陸上の普及・強化を図り、「強い愛知」の継承をしていきたいと思っています。



愛知県選手団



6年女子100mの表彰

(八代 香津子)

中小体連

○全日本中学校陸上競技選手権大会(8/17～20 福井)

今年度の愛知県からの出場者数は、男女合わせて77名となりました。

大会成績としては、女子400mRで、田原東部中学校が見事初優勝を飾りました。オーダーは、河合謡(2年)・阿部の葉(2年)・横田乙葉(2年)・伊藤沙耶(3年)の各選手でした。昨年の全国大会は2位で、あと一步のところで優勝を逃しているだけに選手たちの喜びもひとしおでした。1走から優位な形でレースを展開し、3走でトップに立ち、そのまま逃げ切りゴールすることができました。記録は日本中学歴代5位の47秒70という素晴らしい記録でした。個人種目での出場者がいない中、総合力での優勝でした。また、決勝を走ったメンバーのうち3名が2年生で、来年もチームに残ります。過去、2連覇を達成したチームは5校(うち1校は3連覇)で、是非、2連覇を目指して練習に励んでほしいと思います。



女子は他にも入賞し、走幅跳では、豊岡中学校の廣瀬実南さんが7位入賞。四種競技では、御幸山中学校の松浦怜未さんも同じく7位に入賞することができました。男子は、100mで富士中学校の佐々木悠さんが5位、110mHで武豊中学校の石川湊真さんが6位に入賞しました。男女とも、トライアルレース(TR)に回った選手もあり、あと少しのところでは決勝を逃しましたが、そのレースでは自分の力を発揮することができ、上位でゴールする選手が多かったです。

今大会は、一見すると入賞者は少ないように思いますが、以前のように出場選手数が多かった頃の数字に戻りつつあります。さらに、より多くの選手が全国大会に出場できるように選手を支え、力を尽くしたいです。これらの結果をもたらすことができるのも、日ごろの選手の努力はもちろんのこと、日々指導されている先生方の熱意と指導力、選手のご家族の協力や支えがあるからこそだと考えます。また、各地区での小中学生の強化普及活動が確実に実を結び、結果につながったと強く感じます。

中体連陸上競技部として、これからも小学校、中学校、高校の各カテゴリーとの連携やつながりを大切にし、来年の沖縄全中では、より多くの選手が活躍し、入賞できるように全力で支えていく所存です。

(秋山 真一郎)

高体連

トラックシーズンを終えて

令和6年度も順調に大会が終了していきました。

本年度も愛知県高校総体と愛知県新人大会は岡崎市の龍北スタジアムでの開催となりました。県総体もメインスタンド・サイドスタンドを一般開放して、保護者等も一緒になって選手の活躍を応援していただきました。コロナ前の応援の声が戻ってきましたが、数年来の無観客状態に慣れてしまったのか、なんだか落ち着かない自分があります。人の感覚は怖いものだと感じています。大会運営にあたり、競技場の皆様方には本当にお世話になりました。早朝からのご協力で心から感謝申し上げます。

全国総体は昨年度の北の大地とは思えない暑さの北海道開催から、本年は南の福岡県での開催でした。真夏の祭典とはよく言ったものだと思いますが、ここ数年は、酷暑の祭典がふさわしい表現の大会になってきています。県勢の優勝は中京大中京高校女子4×100mRの1種目でした。入賞数は例年を少し下回ったように思います。一昔前は「東海を制する者は全国を制する。」と言われていましたが、現在は近畿地区を始め他地区の競技力向上で、なかなか難しい状況になってきました。愛知県も全体的な底上げが必要になってきています。インターハイの結果につきましては、高体連ホームページ等でご確認ください。

暑熱対策がかなり重要な競技会運営になってきています。令和10年愛知県開催予定の全国総体も、対策をいかにしていくかは大きな課題です。

東海新人大会は昨年に続き、三重県開催となり、スポーツの杜伊勢陸上競技場で行われました。本年度も、佐賀国スポ・U18/U16 競技会、東海新人大会が3週連続となり、かなりハードなスケジュールでした。U18/U16 競技会も同陸上競技場で開催され、2週にわたって伊勢詣になった学校も多数ありました。次週が県高校駅伝ですので、中長距離種目は上位入賞者が棄権する傾向がありますが、愛知県代表選手はよく頑張ってくれました。来年度の広島総体に向けての東海総体は6月20日から、同競技場で開催されます。

先にも述べましたが、夏季の暑熱対策は待ったなしの状況になってきました。高体連の大会は長期休業中に開催されていますが、酷暑の中での選手の安全確保はかなり厳しい状況にあります。選手の安全確保と大会の効率的な運営をしっかりと考え、今後の活動に反映していかなければなりません。皆様方のお知恵をお貸しください。今後ともよろしくお願いたします。

(石井 哲郎)

高体連定通部

全国定通大会 愛知県選手団が大健闘!

8月に駒沢オリンピック公園陸上競技場にて開催された全国定通大会に於いて、愛知県選手団は男女総合準優勝を果たすことができました。昨年度は優勝でしたが、今年度は他県の地力もかなり上がってきている中での準優勝でした。この結果は、多くの方々のご理解・ご協力・お力添えがあったからこそであると感じております。また出場選手、各校顧問の先生方が一丸となり、チーム AICHI として競技のみならず、互いに応援し合い、支え合った結果で

あると感じております。

今年度、愛知県選手団としては男子4×100mRを始め、男子走幅跳の吉川遙和選手(飛鳥未来)や女子砲丸投の愛澤アキ選手(豊橋)が優勝を果たしました。

女子では、フィールド種目で活躍が目立ちました。愛澤アキ選手(豊橋)が砲丸投で優勝、宮里日菜選手(科技刈谷)が円盤投で2位、砲丸投で3位、杉下凜選手(科技刈谷)が走幅跳で入賞するなどフィールド優勝に貢献しました。トラック種目においても、石黒志歩選手(科技刈谷)の800m、3000mや村上礼子選手(科技刈谷)の400m、800m、今泉花音選手(刈谷東)と杉下凜選手(科技刈谷)の100mHでの入賞により得点を積み上げることができました。

男子は昨年度総合4位の結果から大幅に躍進し、準優勝を果たしました。優勝した兵庫には及びませんでした。トラック種目にて長距離種目で上原右大選手(科技刈谷)の1500m、3000mSCの2種目入賞、渡邊夢音選手(科技刈谷)の5000m、永満心選手(科技刈谷)の3000mSCで入賞し、確実に得点を重ねました。短距離種目においても、高山陽選手(科技刈谷)の400m、400mH、加藤友基選手(科技刈谷)の100mが3位入賞を果たし高得点を獲得しました。また、4×100mRでの優勝は、愛知県チームの総合力の高さを示すことができました。フィールド種目では、昨年度走幅跳で2位だった吉川遙和選手(飛鳥未来)が雪辱を晴らす優勝、谷川裕二選手(碧南)の走高跳、松浦生選手(科技刈谷)の三段跳、中尾友樹選手(豊橋)の円盤投で入賞を果たし、各種目でコツコツ得点を積み上げました。

今回の全国大会を通じ、改めて部活動の教育的価値、一丸となって目標に向かうことの大切さを実感しました。近年、部活動は縮小の傾向にあります。しかし、運動機会の限られた定時制通信制高校の生徒にとって部活動の存在はかけがえのない活躍の場で有り、承認の場、成長の場ともなっています。定時制通信制高校の生徒が学校の垣根を越えて、力を合わせて、全力を発揮する、日々の学校生活では味わえない爽快感と達成感がここ「定通陸上競技」にはあると感じました。



愛知県選手団

(坂野 公亮)

学連

トラック & フィールド 2024 シーズンを振り返って

本誌が発刊される頃には全日本大学女子駅伝(10/27、仙台)は終了しているが、8連覇が期待される名城大学と地区選考会で出場権を獲得した中京学院大学の選手たちが元気な姿で杜の都を走る姿を期待している。

大学対校戦の皮切りとなる第90回を迎えた東海インカレ(05/24-26、岐阜)は、男女ともにトラック、フィールド、混成全ての対校順位で1位を獲得した中京大学が総合優勝した(表)。なお、女子対校順位3位の名城大学や同4位の中京学院大学は、獲得した全ての対校得点が中長距離種目となっており、それぞれのチームの特性を十分に発揮していた。日本学生個人の翌週に開催された全日本大学駅伝東海地区選考会(06/22、岡崎)は、皇學館大学が2年ぶり7回目の総合優勝をおさめ、11月3日(日)の本戦に挑む。出雲駅伝の出場権を有していた名古屋大学は途中棄権者が出たため、残念ながら代表チームとしての順位争いに加わる事ができなかった。九州学連が大会ホストとなって開催された西日本インカレ(07/05-07、博多)は、男子においては、トラック得点2位、フィールド得点3位、混成得点1位と上位を占めた中京大学が総合優勝した。女子の対校順位は、トラック得点とフィールド得点で3位、混成得点で1位の中京大学が総合3位となった。夏季トレーニング期を経て迎えた第93回日本インカレ(09/19-22、川崎)は、全国大会規模の陸上競技大会としては最後となるUvanceとどろきスタジアムにて開催された。大会初日は大雨の影響で若干競技時間が変更したものの、大会を通じて、2つの日本学生新記録、8つの大会新記録、2つのU20日本新記録が誕生した。日本インカレの開催期間を巡っては、十分な審判員数を確保することが難しく、運営費用面でも負担になっていることから、3日間または3.5日間の開催となっている。他の年代や海外のナショナルチャンピオンシップ規模の競技会と比較しても、タイトなスケジュールが選手の負担になっていることも指摘されており、未だ解決に至っていない。一部種目では、ターゲットナンバー制を採用し、エントリー数が絞られているため、参加標準記録を突破している全ての選手には出場機会を与えるべきとの声も出ている。

学連主催の競技日程は、年々スケジュールを設定するのが難しくなっており、全日本大学女子駅伝選考会/全日本大学駅伝東海学連選抜チーム選考レース(09/28、岡崎)は、愛知県高校新人戦の第1日目終了後に競技場を拝借した形で開催した。準備や施設利用の面で若干トラブルが生じたものの、無事に代表チームを決定することができた。今回、初めてトランスポンダーを導入した運用となり、長年、課題となっていた周回計測上のトラブル解消となる見通しがついた。

オリンピック・パラリンピックの開催年となった2024年シーズンは、現役学生からのオリンピックは誕生しなかったが、2025年はワールドユニバーシティゲームズ(ドイツ)や東京世界陸上を控えており、東海地区からも1人でも多くの代表選手が輩出できるよう、競技環境の確保に努めていきたい。

表：2024年シーズン大学対校戦の対校順位、入賞者

東海インカレ 05.24-05.26 (岐阜)

女子		男子	
総合	中京大	総合	中京大
トラック	中京大	トラック	中京大
フィールド	中京大	フィールド	中京大
混成	中京大	混成	中京大

日本学生個人選手権 06.14.-06.16 (平塚)

女子

種目	順位	氏名	所属
100m	7	森下 愛梨	中京大
1500m	4	瀬木 彩花	名城大
	5	山田 未唯	名城大
	8	柳樂あずみ	名城大
5000m	5	石松愛朱加	名城大
10000mW	7	庄子 理菜	中京大
棒高跳	6	篠崎 稔里	至学館大

男子

種目	順位	氏名	所属
10000mW	7	谷垣 大翔	中京大
走高跳	5	本田 基偉	岐阜大
走幅跳	2	松下 凌晟	岐阜協立大
三段跳	5	西ヶ谷奏汰	岐阜協立大
ハンマー投	3	山川 滉心	中京大
やり投	4	竹村 蒼汰	中京大

西日本インカレ 07.05-07.07 (福岡)

女子

種目	順位	氏名	所属
100m	1	森下 愛梨	中京大
	3	鈴木 咲葉	至学館大
800m	5	森 千莉	至学館
1500m	3	大河原萌花	名城大
5000m	2	中村 柚音	中京学院大
10000m	3	松本 実咲	中京学院大
	4	渡邊 葵	中京学院大
400mH	2	和佐田真広	中京大
3000mSC	5	伊波 滯	中京学院大
10000mW	2	柴田 葵	至学館
	3	山田 佳花	中京大
	4	浅野 愛梨	中京大
	7	後藤 美咲	至学館
	8	松本 梨央	中京大
400mR	3		中京大
	5		至学館
1600mR	4		中京大
走高跳	1	齊藤みゆに	中京大
	6	渡邊 深友	愛教大
棒高跳	3	石森 杏	中京大
	4	杉本 彩	常葉大
	6	篠崎 稔里	至学館
走幅跳	7	酒井 菜胡	岐阜協立
三段跳	3	田中 千尋	至学館

砲丸投	6	岩本 乙夏	中京大
	8	松田凜々子	中京大
やり投	2	田畑 美羽	中京大
七種競技	1	饗庭奈々美	中京大
	3	吉田 空叶	中京大
	8	白鳥 百花	中京大

男子

種目	順位	氏名	所属
100m	1	山田 晃佑	中京大
	4	尾澤 侑真	中京大
	5	横山 大空	中京大
400m	6	小坂橋優哉	中京大
800m	1	水野 瑛人	中京大
	4	天池 功成	岐阜協立大
	8	盛 耕太郎	東海学園大
5000m	6	杉本 光琉	岐阜大
10000mW	5	谷垣 大翔	中京大
	6	波瀾 琉心	中京大
	8	佐藤 晋太	中京大
400mR	4	中京大	
	6	至学館大	
走高跳	1	本田 基偉	岐阜大
	2	岡松 大那	中京大
	5	太田 蒼翔	中京大
棒高跳	7	松嶋 愛太	中京大
走幅跳	1	松下 凌晟	岐阜協立大
	3	生田 幸長	岐阜協立大
三段跳	4	町田 裕輝	中京大
円盤投	7	伊藤 蒼真	中京大
ハンマー投	2	山川 滉心	中京大
	5	吉岡 暉人	岐阜協立大
やり投	3	竹村 蒼汰	中京大
十種競技	1	谷崎 光	中京大
	2	中川 陽	皇學館大
	5	花田 成流	中京大
	6	中西 陸	中京大

日本インカレ 09.19-09.21 (川崎)

女子

種目	順位	氏名	所属
800m	8	森 千莉	至学館大
10000m	8	原田 紗希	名城大
10000mW	5	庄子 理菜	中京大
	7	山岸 芽生	中京大
棒高跳	5	杉本 彩	常葉大
走高跳	2	齋藤みゆに	中京大

ハンマー投	8	中嶋日向子	中京大
七種競技	2	水谷 佳歩	中京大
	3	大菅紗矢香	中京大

男子

種目	順位	氏名	所属
400m	5	野々山 開	三重大
10000mW	7	谷垣 大翔	中京大
走高跳	3	本田 基偉	岐阜大
走幅跳	4	松下 凌晟	岐阜協立大
三段跳	5	町田 裕輝	中京大
ハンマー投	3	山川 滉心	中京大
やり投	5	竹村 蒼汰	中京大

(黒須 雅弘)

マスターズ陸上

日頃は愛知マスターズ陸上へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

9月22日～24日の日程で「たけびしスタジアム京都」において、第45回全日本マスターズ選手権が開催されました。大会期間中は雨の交じる時間帯はあったものの、天候が大きく崩れることなく、予定通り競技が進められました。

参加者数は全国47都道府県から2025名(男性1667名・女性358名)でした。年齢別では、40歳以上が全体の8割を占め、生涯スポーツとしてのマスターズ陸上を象徴する参加状況で、愛知県からは男子120名、女子27名の計147名の選手がエントリーし、大阪府の172名に次ぐ2番目の参加者数となりました。

本大会の最高齢者は、鹿児島県の宮内義光さん100歳で、M100クラスの800m、1500mに出場され、800mを8分09秒74、1500mを16分26秒05で走破し両種目とも世界新記録を達成されました。また、北京五輪4×100mリレー銀メダリストの朝原宣治さん52歳がM50クラスの100mに出場され、年齢を感じさせないフォームで駆け抜け、追風3.3mながら10秒93のタイムにスタンドからは大きな歓声が上がりました。



W50 4×100mR
日本新記録達成メンバー
(左から)山崎めぐみ・宮本百合・酒井あおい・浅井紀子

●愛知県 競技・クラス別で日本新記録、大会新記録で優勝された選手

<男子>

M-24 4×400mR 3.28.32 *大会新
(丹羽 祥也・川村 渉斗・藏辻 賢・林 哲生)

<女子>

W30 200m 25.17 遠山 早織 *大会新
W50 100m 13.05 酒井あおい *大会新

	200m	27.60	酒井あおい	*大会新
	4×100mR	52.56	*日本新 (浅井 紀子・酒井あおい・宮本 百合・山崎めぐみ)	
	走高跳	1m45	釜 純子	*大会新
W65	800m	2.47.45	中山 淳子	*大会新
	1500m	5.38.29	中山 淳子	*大会新

10月19日(土)に、本年6月に完成した「美浜町運動公園陸上競技場」において、第23回東海マスターズ兼第33回愛知マスターズ選手権大会が行われました。

東北、九州など遠方からも参加を頂き、400名を超える選手により、熱戦が繰り広げられました。



M80 4×100mR
愛知県記録達成メンバー
(左から)深津政巳(81歳)・足立和男(80歳)・井上博道(84歳)・河村典雄(83歳)

今回の美浜町運動公園は初めての会場で慣れないところもありましたが、美浜町教育委員会をはじめ関係各位のご協力により全ての競技が予定通り行われました。

大会最後の種目4×100mリレーでは、参加者最年長メンバーがM80クラスにエントリーし、バトンもしっかり繋げ、1分21秒91のタイムで見事にフィニッシュしました。これまでM80での県記録がなかったことから愛知県記録となりました。

最後に、今シーズンのマスターズ陸上トラックシーズンが無事に終了できましたこと、関係各位に御礼申し上げます。今後も生涯スポーツとしてのマスターズ陸上が更に盛り上がるよう取り組んで参ります。

(兵藤 隆昭)

選手強化委員会

第78回 国民スポーツ大会(佐賀スポ)報告

平素より、陸上競技発展のためにご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。さらにこの度の「国民スポーツ大会(佐賀スポ)」愛知県陸上競技選手団の派遣につきまして、格別のご配慮をいただきました各所属の学校・チーム関係者のみなさまに感謝申し上げます。

今大会は、国民体育大会から国民スポーツ大会へと名称変更をされ、第1回目の大会でありました。愛知県選手団の入賞者は以下の通りです。

(NGR: 大会新記録 PR: 県記録)

	種目	順位	氏名	所属	記録
成年男子	300m	6	吉津 拓歩	ジーケーライン	32.71
	400mH	3	小田 将矢	豊田自動織機	49.21
	10000mW	1	丸尾 知司	愛知製鋼	38.43.63
少年男子A	棒高跳	3	谷口 海斗	中京大中京高	5.00
	ハンマー投	2	白木 康介	修文学院高	63.97

少年男子B	110mJH	3	権田 颯志	安城学園高	13.87 NGR
	円盤投	5	藤井 勇介	名古屋大谷高	46.01
少年男子共通	800m	6	宮下 颯汰	中京大中京高	1.51.26
成年女子	100m	5	藏重 みう	甲南大	11.73
	300m	6	吉田 紗弓	クレイン	38.03
	5000m	1	山本 有真	積水化学	15.50.98
	棒高跳	7	篠崎 稔里	至学館大	3.90
少年女子A	800m	8	富澤 茉那	中京大中京高	2.11.57
	砲丸投	4	平岩 里彩	至学館高	13.69
少年女子B	100m	5	布施 一葉	中京大中京高	12.05
少年女子共通	走幅跳	8	水野文由里	中京大中京高	5.89
成年少年女子共通	4×100mR	5	布施 一葉 岡田 翠 藏重 みう 佐藤 侖有	愛知	45.21 PR
天皇杯総合得点		6	愛知		85

愛知県陸上競技選手団は31種目にエントリーし、17種目において入賞をすることができました。自己新記録8人、県新記録1人・リレー2種目、大会記録1人と、結果としても残してくれました。中でも大会3日目に行われた成年女子5000mに出場した山本有真選手(積水化学)は、8月に行われたパリオリンピック日本代表として出場した選手で、レース序盤から自分のペースに周りを巻き込むかのような堂々とした走りで見事に優勝。4日目にも東京オリンピックをはじめ、ブダペスト・ロンドンの世界選手権等で日本代表となっている丸尾知司選手(愛知製鋼)が成年男子10000m競歩に出場し、貫録を見せつけてくれました。2人の優勝はもちろん他の成年選手たちの競技に対する姿勢は、高校生の手本・憧れとなっていたように感じました。国民スポーツ大会の狙いでもある部分が、日に日に達成できていたように思われます。



成年男子 10000mW 優勝
丸尾 知司 選手(愛知製鋼)



成年女子 5000m 優勝
山本 有真 選手(積水化学)

最後になりますが、今後も本県全体の陸上競技の競技力向上と普及・発展を目標に強化活動を推し進めていきたいと考えております。ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(明星 光信)

競技会報告

第33回 パリ2024オリンピック

2024年8月1日(木)~11日(日) フランス・パリ スタッド・ド・フランス

男子 関係分

種目	順位	氏名	所属	記録	備考
10000m	決勝 / 24 位	太田 智樹	トヨタ自動車	29.12.48	
400mH	予選 / 6 着	小川 大輝	東洋大学	50.21	
400mH	敗復 / 5 着	小川 大輝	東洋大	49.25	
4 × 400mR	予選 / 4 着	川端 魁人	中京大クラブ	2.59.48	2 走 日本新記録
4 × 400mR	決勝 / 6 位	川端 魁人	中京大クラブ	2.58.33	2 走 アジア新記録

日本チームは、女子やり投の金メダルを始め、10 種目に 8 位以内の入賞を果たしました。

パリ2024パラリンピック

2024年8月30日(金)~9月8日(日) フランス・パリ スタッド・ド・フランス

男子 関係分

種目	順位	氏名	所属	記録	備考
T64 義足 100m	予選 / 5 着	大島 健吾	名古屋学院 AC	11.24	アジア新記録
T64 義足 200m	予選 / 棄権	大島 健吾	名古屋学院 AC		
F46 上肢障がい やり投げ	決勝 / 6 位	高橋 峻也	トヨタ自動車	59.76	

女子 関係分

種目	順位	氏名	所属	記録
T20 知的 1500m	決勝 / 9 着	山本萌恵子	愛知陸協	5.16.70

リマ2024 U20世界選手権

2024年8月27日(火)~31日(土) ペルー・リマ

女子 関係分

種目	順位	氏名	所属	記録
100mH	予選 / 3 着	林 美希	早稲田大	13.80
	準決 / 8 着	林 美希	早稲田大	14.13

2024東海混成競技大会愛知大会

第45回愛知県混成競技大会

第84回愛知選手権長距離・リレー大会

2024年6月29日(土)・30日(日) パロマ瑞穂北陸上競技場

男子

(3 位入賞分)

種目	1 位	2 位	3 位
十種競技	大嶋 爽生 5589 都留文科大	小川 浩平 4358 愛知マスターズ	
5000m	塚本 亮司 15.08.96 I.A.R.C	和久田 涼 15.14.04 中京大中京高	清水 文晶 15.14.34 TPAC
3000mSC	安田 怜生 9.14.97 名古屋大谷高	佐藤 佑 9.28.25 I.A.R.C	竹内啓一郎 9.52.41 I.A.R.C
4 × 100mR	小島プレス 40.76 若杉 俊佑 前畑 有輝 服部 辰也 山田 佑輔	至学館大 41.05 福井 篤輝 島居 大隼 洲崎 友祐 伊藤 有哉	豊川高 41.15 中山 来夢 内藤 翔真 森下 蒼 巻口 周平

4 × 400mR	東海学園大学 3.18.03 三輪 椋大 盛 耕太郎 林 秀吉 林 成弥	安城学園高 3.18.36 杉浦 颯志 富川 空翔 清水幸太郎 上村 玲大	至学館大 3.18.50 村上颯汰朗 佐藤 嵩知 福井 篤輝 能木 陽米
-----------	---	--	---

女子

(3 位入賞分)

種目	1 位	2 位	3 位
七種競技	遠山 実希 4813 トヨタ自動車	高塚 虹百 4685 中京大中京高	三輪ダリヤ 4621 IWATA
5000m	火山 華 17.25.91 安城学園高	近江 絆香 17.45.06 TTランナース	佐藤 里帆 18.12.33 安城学園高
3000mSC	藤井 音寧 11.28.43 岡崎城西高	五藤 遥 11.47.69 愛知黎明高	
4 × 100mR	中京大中京高 47.23 高崎 生愛 山本 遥 布施 一葉 時任 陽菜	安城学園高 47.36 矢嶋紗由菜 中村陽菜理 大山 莉奈 橋本 清愛	愛知高 47.52 米津 海理 浅井 三奈 田中 咲有 河野 若葉

4 × 400mR	中中大中京高 3.55.50 今井美莉亜 江藤 杏奈 粉川シャルワ華 今枝 瞳	豊橋南高 3.55.84 糟谷 朋葉 小川 遥妃 世継 宙央 彦坂 莉朱	時習館高 3.57.00 高津 采里 村松 杏音 橋本真結子 杉山 凜
-----------	--	---	--

第70回全日本中学校通信陸上競技愛知県大会
2024年7月6日(土)・7日(日) パロマ瑞穂北陸上競技場

男子 (3位入賞分) (GR:大会新 PJH:県中学記録)

種目	1位	2位	3位
1年 100m	平岩 陸斗 11.95 愛教大附属	堂前 絢仁 12.23 豊川南部	浅野 晴陽 12.25 八王子
2年 100m	堀井 晴也 11.64 小坂井	櫻井凜太郎 11.65 東海	酒井颯太郎 11.69 大口
3年 100m	星野 月音 11.03 田原東部	三高 瑠久 11.14 豊橋東陵	岡部 光海 11.20 大府
200m	小島 昊大 22.41 岡崎東海	佐々木 悠 22.49 富士	山田 翔大 22.82 岡崎南
400m	加藤 遼大 50.49 碧南南	小嶋 朔弥 50.88 章南	岡本 源 51.01 大高
800m	石川 塔梧 2.00.67 牟呂	深谷 将寛 2.01.29 東浦	判治 直哉 2.01.69 竜海
1500m	西井 健真 4.06.69 大口	判治 直哉 4.06.72 竜海	松永 惟吹 4.07.18 蟹江
3000m	藤田 翔蒼 8.51.27 豊川西部	尾田 祥太 8.56.99 岡崎南	西井 健真 8.59.14 大口
110mH	脇島 良惟 14.43 成岩	小木曾蒼真 14.46 品野	松本 貫汰 14.46 守山東
4 × 100mR	矢作北 43.42 有川 翔 深川 広輝 佐久間皓揮 安井 遥人	伊勢山 44.03 加藤 創史 片山 裕斗 水野 博斗 原田 悠吾	田原東部 44.39 八木 晴弥 加藤 瑛大 鈴木 俊太 星野 月音
走高跳	中田 洸七 1.79 六ツ美北	上山潤之佑 1.79 富士	小菅 瑛斗 1.73 吉根
棒高跳	長谷川 諒 4.51 PJH,GR 猪高	水越 大樹 4.00 当知	山本遼太郎 3.20 古知野
走幅跳	二村 有哉 6.51 竜海	楯 大和 6.42 東浦北部	両角 公位 6.41 大府
砲丸投	宮地 嵐俄 12.99 福岡	桑野 智洋 12.91 武豊	望月 源太 12.18 萩山
円盤投	宮地 嵐俄 41.05 GR 福岡	桑野 智洋 34.11 武豊	加藤 光起 34.06 春日井東部
四種競技	和田健太郎 2066 藤森	岩本 陽斗 1992 猪高	中村 律貴 1991 猪高

女子 (3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
1年 100m	田村 優芽 13.01 本城	山本 依那 13.21 田原	齋藤 唯花 13.27 河和
2年 100m	阿部なの葉 12.61 田原東部	原 芽咲 12.68 新香山	加藤 光桜 12.72 二川
3年 100m	八代 理衣 12.08 高橋	榎本 実莉 12.15 豊橋東部	和佐田るい 12.35 守山北
200m	八代 理衣 25.20 高橋	和佐田るい 25.33 守山北	松浦 若奈 25.61 幸田
800m	北川 天咲 2.18.60 長久手北	近藤紗杏弥 2.20.53 豊川西部	安井 麻央 2.21.33 藤森

1500m	市川 紗帆 4.37.07 六ツ美北	古川 蒼桃 4.42.23 阿久比	熊本みくる 4.43.06 豊川西部
100mH	加藤 光桜 14.48 二川中	川畑 綾音 14.65 豊岡	水野 心渚 14.66 志段味
4 × 100mR	田原東部 48.91 河合 謡 阿部なの葉 横田 乙葉 伊藤 沙耶	浄水 49.42 古橋 莉乃 丹羽 陽花 樋口 紗都 野々村志保	猪高 49.71 伴 采夏 塚原 琉華 西銘 風桜 樋口 奈美
走高跳	原田 樹 1.57 羽田	成瀬 汐音 1.54 南城	小林 愛実 1.48 古知野
棒高跳	長谷川芽咲 2.70 猪高	林本かりん 2.60 古知野	沼野 七夏 2.60 古知野
走幅跳	伊藤 里桜 5.47 川名	廣瀬 実南 5.22 豊岡	伊藤 弥生 5.03 御幸山
砲丸投	近藤 萩果 13.37 はとり	上出 舞華 12.93 高蔵寺	近藤 羽留 12.92 滝ノ水
円盤投	田川 碧彩 27.69 御幸山	加藤 舞佳 27.50 猪高	鈴木 万結 26.83 翔南
四種競技	松浦 怜未 2733 御幸山	高嵩 心桃 2516 柏原	水野 心渚 2427 志段味

第84回愛知陸上競技選手権大会

2024年7月13日(土)・14日(日) パロマ瑞穂北陸上競技場

男子 (3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
100m	本郷 汰樹 10.29 オノテック	矢橋 寛明 10.33 キョウエイ	山田 佑輔 10.35 小島プレス
200m	鈴木 大河 21.10 日大	本郷 汰樹 21.25 オノテック	高橋 大地 21.45 筑波大
400m	新垣 颯斗 47.17 東洋大	柴田 大和 47.95 岡崎城西高	鈴木 蒼生 48.06 至学館高
800m	鮎川 翔 1.51.58 IHD	鈴木 太智 1.52.35 中京大中京高	高嶋 荘太 1.52.95 環太平洋大
1500m	二宮 秀 3.59.19 豊田自動織機	高嶋 荘太 3.59.20 環太平洋大	鳥羽 恭平 4.02.64 愛知高
110mH	田原 佳悟 14.19 立命館大	岩堀 剛己 14.28 同志社大	西垣 俐玖 14.31 中京大中京高
400mH	田原 佳悟 51.26 立命館大	岩堀 剛己 51.53 同志社大	鈴木 哉汰 51.54 立命館大
5000mW	杉浦 陽 21.50.91 至学館大	永山 大志 22.02.62 至学館大	寺島 智春 22.47.64 豊田自動織機
走高跳	岡松 大那 2.07 中京大	伊藤 望亜 2.04 誠信高	糟谷 隆明 2.04 CHUKYOSPIRITS
棒高跳	松嶋 愛太 5.10 中京大	谷口 海斗 4.90 中京大中京高	中島 颯太 4.90 中京大
走幅跳	中野 裕仁 7.67 日大	森部 諒 7.17 環太平洋大	松本 蒼琉 7.13 法政大
三段跳	鈴木 颯人 15.02 山梨学院大	神谷 海成 14.85 東海学園大	加藤 隼輝 14.81 中京大
砲丸投	原 維近 14.77 岐阜協立大	石井 健史 14.46 三菱重工名古屋	兵藤 拓郎 13.97 岐阜協立大
円盤投	湯上 剛輝 57.42 トヨタ自動車	伊藤 蒼真 46.48 中京大	久保 博規 45.68 名学院ク
ハンマー投	古旗 崇裕 68.19 サポート善	小島 諒大 64.37 中京大	小島 健誠 60.51 立命館大
やり投	牧野 快士 72.55 T-LABO	豊田 将司 67.15 クックマート	榎間 隆晃 66.78 至学館大
最優秀選手賞	田原 佳悟 立命館大		



男子 100m のゴール

女子 (3位入賞分) (GR:大会新)

種目	1位	2位	3位
100m	明星 光 11.81 山田商会	橋本 清愛 11.86 安城学園高	鈴木 咲葉 11.90 至学館大
200m	布施 一葉 24.53 中京大中京高	眞田 あこ 24.57 豊橋南高	橋本 清愛 24.75 安城学園高
400m	遠山 早織 56.40 愛知アスリート	森 那帆 56.60 中京大中京高	中澤 愛葉 57.09 中央大
800m	平野 里歩 2:06.69 GR 環太平洋大	森 千莉 2:07.97 至学館大	冨澤 茉那 2:12.05 中京大中京高
1500m	児玉 彩花 4:31.31 光ヶ丘女子高	火山 華 4:33.04 安城学園高	佐藤 里帆 4:36.32 安城学園高
100mH	大松 由季 13.12 GR CDL	林 美希 13.73 早稲田大	遠山 実希 13.77 トヨタ自動車
400mH	和佐田真広 1:01.19 中京大	杉藤 葵 1:02.24 中京大中京高	中島 明香 1:02.29 中京大
5000mW	山田 佳花 23:30.55 中京大	柴田 葵 23:45.76 至学館大	川原 愛夏 24:02.97 豊川高
走高跳	矢野 夏希 1.74 早稲田大	小島 優 1.65 至学館大	今浦 彩葉 1.65 中京大中京高
棒高跳	篠崎 稔里 3.91 GR 至学館大	所 杏子 3.70 ラフィネ	塩崎 泉 3.50 愛知陸協
走幅跳	松村 琴都 6.15 GR 筑波大	明星 光 6.09 山田商会	水野文由里 5.77 中京大中京高
三段跳	田中 千尋 12.05 至学館大	木村 莉子 11.88 筑波大	井田明香梨 11.85 至学館大
砲丸投	平岩 里彩 13.14 至学館高	木下みなみ 12.48 安城学園高	小原 恵 12.14 岐阜協立大
円盤投	徳岡 沙織 39.69 大谷クラブ	安藤瑞七海 38.36 三好高	近藤 未空 38.33 トヨタ自動車
ハンマー投	高孝 美咲 54.06 筑波大	中嶋日向子 52.95 中京大	小河 遥花 51.00 中京大
やり投	石垣 綾香 51.66 愛知陸協	堤 陽菜 50.71 国士大	山形 智香 46.56 小島プレス
最優秀選手賞	大松 由季 CDL		



女子 100m のゴール

第78回愛知県中学校総合体育大会陸上競技
2024年7月27日(土)・28日(日) パロマ瑞穂北陸上競技場

男子 (3位入賞分) (GR:大会新 PJH:県中学記録)

種目	1位	2位	3位
1年 100m	平岩 陸斗 11.54 愛数大附属岡崎	堂前 絢仁 11.60 豊川南部	吉井 一平 11.82 東浦北部
2年 100m	宮崎 蒼空 11.43 東山	金城 祐 11.44 知立南	駒月 志成 11.46 豊川西部
3年 100m	佐々木 悠 10.76 PJH,GR 富士	三高 瑞久 10.87 GR 豊橋東陵	小島 昊大 10.88 GR 岡崎東海
200m	岡部 光海 22.11 大府	浮田 兆 22.62 志段味	山田 翔大 22.67 岡崎南
400m	加藤 遼大 50.72 碧南南	岡本 源 51.38 大高	小嶋 朔弥 51.41 章南
800m	齋藤 颯馬 2:01.36 三好丘	深谷 将寛 2:01.38 東浦	安井 千咲 2:02.91 雁が音
1年 1500m	柵木 快心 4:25.60 六ツ美北	小川 竜牙 4:26.11 篠目	沼澤 航賀 4:32.63 富木島
2年 1500m	村瀬 遥希 4:14.82 高蔵寺	尾田 祥太 4:16.97 岡崎南	佐藤 大河 4:17.36 守山
3年 1500m	西井 健真 4:11.40 大口	判治 直哉 4:11.43 竜海	石沢 聖成 4:11.91 藤岡
3000m	藤田 翔蒼 9:04.98 豊川西部	楯 冬次 9:11.90 志賀	木村 剛士 9:12.35 宮田
110mH	松本 貫汰 14.31 守山東	脇島 良惟 14.37 成岩	杉浦 崇義 14.55 六ツ美
4×100mR	古知野 43.18 伊藤 慎友 山本 翔太 竹内 章斗 木本 愛己	矢作北 43.27 有川 翔 深川 広輝 佐久間皓輝 安井 遥人	伊勢山 43.37 長谷川正宗 片山 裕斗 水野 博斗 原田 悠吾
低学年 4×100mR	田原東部 47.23 鈴木 瑠心 齋藤 吏玖 佐藤 遼 大城 優義	前林 47.69 小澤 輝 上野 琉翔 鈴木 爽太 小林 大洋	豊橋北部 47.75 中野 開翔 伊藤 雄葵 山本 大路 白井 克季
走高跳	小菅 瑛斗 1.79 吉根	中田 洸七 1.76 六ツ美北	鈴木 佑京 1.76 朝日丘
棒高跳	水越 大樹 4.00 当知	長谷川 諒 3.60 猪高	鈴木 瑛翔 3.40 前津
走幅跳	伊藤小太郎 6.60 宮田	楯 大和 6.41 東浦北部	伊藤 凌汰 6.35 田光
砲丸投	桑野 智洋 13.14 武豊	望月 源太 12.02 萩山	吉田 優汰 11.93 大高
円盤投	宮地 嵐俄 41.33 福岡	笠井 来夏 32.65 日進	岩坂 ルカ 31.73 牧の池
OP四種競技	和知 志侑 2243 美川	中野慶太郎 2115 有松	岩本 陽斗 2102 猪高
総合	古知野 32.5	宮田 19	六ツ美北 18.5

女子 (3位入賞分) (GR:大会新)

種目	1位	2位	3位
1年 100m	田村 優芽 13.00 本城	山本 依那 13.06 田原	齋藤 唯花 13.09 河和
2年 100m	伊藤 桜良 12.58 豊川南部	阿部のの葉 12.67 田原東部	間瀬 咲良 12.71 高浜
3年 100m	八代 理衣 12.03 GR 高橋	榎本 実莉 12.12 GR 豊橋東部	松浦 若奈 12.41 幸田
200m	長谷川蒔乃 25.18 矢田	和佐田るい 25.75 守山北	長屋 心 25.85 大口
1年 800m	中島 夢渚 2:20.76 原	興梠 葵 2:21.58 雁が音	久野ほほみ 2:22.11 朝日

800m	目谷 凜花 2.20.52 前林	福岡 小春 2.20.62 豊川中部	鬼頭 結璃 2.20.74 江南北部
1500m	古川 蒼椛 4.41.46 阿久比	居沢 清美 4.48.54 鳳来	熊本みくる 4.49.00 豊川西部
100mH	松浦 怜未 14.01 御幸山	加藤 光桜 14.17 二川	川畑 綾音 14.25 豊岡
4×100mR	田原東部 48.22 河合 謡 阿部の葉 横田 乙葉 伊藤 沙耶	浄水 49.41 古橋 莉乃 丹羽 陽花 樋口 紗都 野々村志保	猪高 49.55 伴 采夏 塚原 琉華 西銘 風桜 樋口 奈美
低学年 4×100mR	高浜 52.01 犬塚 玲莉 長谷部 絢 王子 愛望 間瀬 咲良	武豊 52.39 白井 菜悠 酒匂 実咲 富田 紗史 木村 友柚	猪高 52.74 浜本 惠瑠 柴原 愛凜 長谷川芽咲 萩原 未桜
走高跳	原田 樹 1.54 羽田	志村 彩 1.51 六ツ美北	橋本菜成美 1.48 田原福江
棒高跳	林本かりん 2.70 古知野	沼野 七夏 2.60 古知野	磯村 育実 2.60 武豊
走幅跳	廣瀬 実南 5.61 GR 豊岡	伊藤 里桜 5.52 川名	犬飼 七彩 5.13 猪高
砲丸投	上出 舞華 13.27 高蔵寺	近藤 羽留 12.80 滝ノ水	近藤 萩果 12.66 はとり
円盤投	鈴木 万結 28.02 翔南	加藤 舞佳 27.82 猪高	加納あかり 27.73 長久手南
OP 四種競技	高寄 心桃 2478 柏原	川瀬 彩葉 2375 竜海	鈴木 里胡 2204 幸田
総合	猪高 36	田原東部 25	御幸山 20

第46回東海中学校総合体育大会陸上競技大会
2024年8月7日(水) 三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場

男子 (本県3位入賞分) (GR:大会新)

種目	順位	氏名	所属	記録
1年100m	1	平岩 陸斗	愛教附岡崎	11.42
2年100m	3	駒月 志成	豊川西部	11.17
3年100m	1	三高 璃久	豊橋東陵	10.72 GR
	2	佐々木 悠	富士	10.76 GR
200m	3	浮田 兆	志段味	22.81
400m	3	小嶋 朔弥	豊橋章南	50.86
1年1500m	1	柵木 快心	六ツ美北	4.21.72
	2	小川 竜牙	篠目	4.25.01
2年1500m	2	佐藤 大河	守山	4.09.34
	3	村瀬 遥希	高蔵寺	4.09.97
3年1500m	2	石沢 聖成	藤岡	4.09.54
	3	西井 健真	大口	4.11.66
110mH	1	松本 貫汰	守山東	14.36
	2	脇島 良惟	成岩	14.45
低学年 4×100mR	2	鈴木 瑠心 齋藤 史玖 佐藤 遼 大城 優義	田原東部	46.91
4×100mR	1	八木 晴弥 加藤 瑛大 鈴木 俊太 星野 月音	田原東部	43.61
	2	長谷川正宗 片山 裕斗 水野 博斗 原田 悠吾	伊勢山	43.68
	3	伊藤 慎友 山本 翔太 竹内 章斗 木本 愛己	古知野	43.72
棒高跳	2	長谷川 諒	猪高	4.20
	3	水越 大樹	当知	4.10
砲丸投	3	桑野 智洋	武豊	13.46
円盤投	1	宮地 嵐俄	岡崎福岡	40.30

第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
2024年7月28日(日)~8月1日(木) 福岡市博多の森陸上競技場

男子 (本県8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
800m	5	宮下 颯汰	中京大中京	1.50.90
1500m	5	水野 颯也	津島東	3.48.23
棒高跳	2	谷口 海斗	中京大中京	5.05
走幅跳	6	磯貝 洋聡	安城学園	7.34
	8	平林 駿登	安城東	7.17
円盤投	6	岩瀬 一輝	三好	46.92
ハンマー投	4	白木 康介	修文学院	60.53

女子 (本県8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	8	岡田 翠	中京大中京	15.50
200m	7	布施 一葉	中京大中京	24.54
800m	4	児玉 彩花	光ヶ丘女	2.08.27
4×100mR	1	三輪 琉姫 岡田 翠 布施 一葉 坂本 茜	中京大中京	45.75
4×400mR	7	森 那帆 佐野 日香 岡田 翠 布施 一葉	中京大中京	3.44.68
砲丸投	7	平岩 里彩	至学館	12.84
円盤投	2	成田 沙穂	中京大中京	44.72
やり投	5	平岩 里彩	至学館	46.92
総合	5	中京大中京		20

女子 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
1年100m	2	田村 優芽	本城	12.89
2年100m	3	阿部の葉	田原東部	12.31
3年100m	2	八代 理衣	豊田高橋	11.99
200m	2	長谷川蒔乃	矢田	25.16
1年800m	3	中島 夢渚	原	2.21.29
800m	2	北川 天咲	長久手北	2.17.10
1500m	2	古川 蒼椛	阿久比	4.36.59
100mH	1	加藤 光桜	二川	14.60
	3	松浦 怜未	御幸山	14.71
4×100mR	1	河合 謡 阿部の葉 横田 乙葉 伊藤 沙耶	田原東部	48.53
	3	伴 采夏 塚原 琉華 西銘 風桜 樋口 奈美	猪高	49.43

走高跳	1	成瀬 汐音	南城	1.55
	3	原田 樹	羽田	1.55
走幅跳	2	廣瀬 実南	豊橋豊岡	5.32
砲丸投	1	近藤 羽留	滝ノ水	13.49
	3	上出 舞華	高蔵寺	13.36
円盤投	1	加藤 舞佳	猪高	30.27
	2	鈴木 万結	岡崎翔南	29.98

第59回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会

2024年8月13日(火)~15日(木) 駒沢オリンピック公園陸上競技場

男子 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	3	加藤 友基	科技刈谷	11.49
400m	3	高山 陽	科技刈谷	51.97
400mH	3	高山 陽	科技刈谷	1.00.56
3000mSC	3	上原 右大	科技刈谷	10.41.73
4 × 100mR	1	今泉 俊哉	ルネサンス豊田	43.94
		吉川 遥和	飛鳥未来名古屋	
		谷川 祐二	碧南	
		加藤 友基	科技刈谷	
走幅跳	1	吉川 遥和	飛鳥未来名古屋	6.29

女子 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
砲丸投	1	愛澤 アキ	豊橋	8.28
	3	宮里 日菜	科技刈谷	7.94
円盤投	2	宮里 日菜	科技刈谷	24.23

都道府県対抗成績

種目	順位	得点
男女総合	2	112
男子総合	2	64
男子トラック	1	44
男子フィールド	2	20
女子総合	3	48
女子トラック	3	22
女子フィールド	1	26

第51回全日本中学校陸上競技選手権大会

2024年8月17日(土)~20日(火) 福井県営陸上競技場(9.98スタジアム)

男子 (本県8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	5	佐々木 悠	富士	10.94
110mH	6	石川 湊真	武豊	14.35

女子 (本県8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
4 × 100m	1	河合 謡 阿部の葉 横田 乙葉 伊藤 沙耶	田原東部	47.70
走幅跳	7	廣瀬 実南	豊橋豊岡	5.57
四種競技	7	松浦 怜未	御幸山	2769

第10回東海小学生陸上競技大会

2024年8月17日(土)・18日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
5年100m	2	鈴木 悠悟	上郷 JAC	13.69
	3	小田 謙聖	東浦 AC	13.81
コンバインド A	1	多湖 瑛斗	大須 AC.Jr	2181

女子 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
6年100m	2	柴崎 葉奈	いっしき陸上	13.38
コンバインド A	1	菅原 彩葉	大須 AC.Jr	2169
	2	小西 花凛	TSM	2084
	3	榊原 梨乃	成岩 SC 陸上	2066
コンバインド B	1	野崎 心美	なご陸ジュニア	1804

混合 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
4 × 100mR	2	蘭田 愛菜 玉川 董久 大桑 花梨 白石 楓翔	豊川 AC	53.45

第67回東海陸上競技選手権大会

2024年8月17日(土)・18日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	本郷 汰樹	オノテック	10.46
800m	2	鮎川 翔	IHD	1.53.89
1500m	3	二宮 秀	豊田自動織機	3.56.68
5000m	2	塚本 亮司	I.A.R.C	15.14.83
400mH	2	田原 佳悟	立命館大	52.40
3000mSC	2	安田 怜生	名古屋大谷高	9.21.94
5000mW	1	寺島 智春	豊田自動織機	22.45.46
4 × 400mR	3	野原 大希 伊藤 有哉 鳥居 大隼 佐藤 嵩知	至学館大	3.15.17
走高跳	3	槽谷 隆明	CHUKYOSPIRITS	2.08
走幅跳	3	森部 諒	環太平洋大	7.45
円盤投	1	湯上 剛輝	トヨタ自動車	56.10
ハンマー投	1	古旗 崇裕	サポート善	65.44
	2	小島 諒大	中京大	60.90
やり投	2	牧野 快士	T-LABO	67.17

女子 (本県3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	2	橋本 清愛	安城学園高	11.91
	3	佐藤 俐有	至学館高	11.92
200m	1	布施 一葉	中京大中京高	24.01
	3	眞田 あこ	豊橋南高	24.68
400m	2	遠山 早織	愛知アスリート	56.40
800m	2	北村 はる	中京大	2.13.55

1500m	1	児玉 彩花	光ヶ丘女子高	4.29.21
5000m	1	火山 華	安城学園高	16.57.85
	3	小田木陽和	東京農業大	17.59.58
100mH	1	遠山 実希	トヨタ自動車	13.85
	2	安藤 愛未	加藤建設	13.86
400mH	2	和佐田真広	中京大	1.00.89
3000mSC	3	五藤 遥	愛知黎明高	11.23.15
4 × 100mR	1	時任 陽菜 三輪 琉姫 布施 一葉 坂本 茜	中京大中京高	46.13
	3	大城 珠莉 林 杏茄 鈴木 咲葉 大城 莉夢	至学館大	46.76
4 × 400mR	2	彦坂 莉朱 小川 遥妃 佐竹 愛琉 眞田 あこ	豊橋南高	3.49.29
走高跳	2	神谷 京奈	愛知陸協	1.65
棒高跳	3	篠崎 稔里	至学館大	3.90
走幅跳	2	水野文由里	中京大中京高	5.80
	3	酒井 菜胡	岐阜協立大	5.74
三段跳	1	水軒 怜那	中京大中京高	12.28
	2	井田明香梨	至学館大	12.22
ハンマー投	1	中嶋日向子	中京大	55.17
やり投	3	石垣 綾香	愛知陸協	49.15

第32回 日・韓・中ジュニア交流競技会
2024年8月27日(火)・28日(水) 韓国・慶尚北道

男子 (本県 3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
1日目 1500m	1	鈴木 太智	中京大中京	4.07.62
2日目 1500m	1	鈴木 太智	中京大中京	4.00.17

第45回愛知県ジュニアオリンピック陸上競技大会
2024年8月31日(土) パロマ瑞穂北陸止競技場

男子 (3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
145m	佐々木 悠 15.78 富士中	星野 月音 16.16 TACK RC	浮田 兆 16.16 TSM
1000m	石沢 聖成 2.33.47 SET PROJECT	西井 健真 2.34.40 大口中	判治 直哉 2.35.66 竜海中
110mH	小木曾着真 14.79 TSM	石川 湊真 15.03 武豊中	和知 志侑 15.42 TSM 岡崎
走高跳	石川 大介 1.95 安城学園高	上山潤之佑 1.75 富士中	中田 洗七 1.75 六ツ美北中
三段跳	伊藤 健心 13.01 旭野高	後藤 翔大 12.68 北山中	伊藤 空大 12.68 成岩 SC
砲丸投	桑野 智洋 12.93 武豊中	古川 幸大 11.59 たちばな高	望月 源太 11.09 萩山中
円盤投	宮地 嵐俄 40.32 福岡中	松浦 悠真 35.25 名古屋中	加藤 光起 33.94 TSM
ジャベリック スロー	小田虎太郎 57.39 岡崎南中	小山 拓久 56.43 富士中	吉武 征丸 56.21 猪高中

女子 (3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
145m	八代 理衣 17.98 高橋中	和佐田るい 18.08 ハイテク AC	長谷川詩乃 18.12 大須 AC
1000m	安井 麻央 3.00.30 藤森中	北川 天咲 3.01.23 TSM	居沢 清美 3.03.21 KMR
100mH	矢嶋紗由菜 14.28 安城学園高	加藤 光桜 14.38 二川中	松浦 怜木 14.56 TSM
三段跳	後藤 彩名 10.41 大須 AC	稲垣 葵 9.76 安城 JY	加藤 紫妃 9.68 北陵中
砲丸投	近藤 羽留 12.91 滝ノ水中	上出 舞華 12.69 TSM	吉本 真琴 11.88 高豊中
円盤投	鈴木 万結 29.00 TSM 岡崎	田川 碧彩 28.18 御幸山中	南雲ひなた 26.94 木曾川中
ジャベリック スロー	加藤 舞佳 42.27 猪高中	鷺谷 薫 36.51 藤森中	齋藤 由莉 34.17 豊正中

第72回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
2024年9月21日(土)~23日(月・祝) 維新みらいふスタジアム

男子 (本県 8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
5000m	3	マル イマニエル	トヨタ紡織	13.23.11
10000m	1	エバンス ケイター	トヨタ紡織	28.10.29
	7	吉居 大和	トヨタ自動車	28.13.10
400mH	4	小田 将矢	豊田自動織機	50.23
3000mSC	1	フィルビン キラガット	愛三工業	8.28.25
	2	新家裕太郎	愛三工業	8.29.17
10000mW	1	山西 利和	愛知製鋼	38.27.34
	2	丸尾 知司	愛知製鋼	38.40.26
	7	諏方 元都	愛知製鋼	39.03.92
4 × 100mR	8	若杉 俊佑 前畑 有輝 服部 辰辰 岡田 崇平	小島プレス	41.73
円盤投	1	湯上 剛輝	トヨタ自動車	56.97
	7	久保 博規	JFE チュービック	46.38
ハンマー投	4	古旗 崇裕	サポート善	65.56
	8	墨 訓熙	小林クリエイト	53.12
やり投	8	牧野 快士	修文大学教	68.53

女子 (本県 8位入賞分) (TK: 着差あり)

種目	順位	氏名	所属	記録
1500m	2	ヘレン エカラレ	豊田自動織機	4.05.53
5000m	2	ヘレン エカラレ	豊田自動織機	15.09.81
100mH	5	大松 由季	CDL	13.16
4 × 100mR	5	遠山 実希 新垣 舞桜 菅沼 瑠璃 井貝 華央	トヨタ自動車	49.35 TK
	7	山形 智香 新木 詩乃 中尾 優里 西川ひより	小島プレス	49.35 TK
走幅跳	4	明星 光	山田商会	6.19
三段跳	5	加藤 早紀	FOUR PROJECT	12.09
やり投	7	田中 友梨	至学館クラブ	50.17
	8	山形 智香	小島プレス	48.26

天皇賜盃 第93回日本学生陸上競技対校選手権大会
2024年9月19日(木)~22日(日) Uvanceとどろきスタジアム by Fujitsu

男子 (本県8位入賞分)

Table with 5 columns: 種目, 順位, 氏名, 所属, 記録. Rows include 200m, 400m, 110mH, 400mH, 4x100mR, 4x400mR.

女子 (本県8位入賞分)

Table with 5 columns: 種目, 順位, 氏名, 所属, 記録. Rows include 800m, 1500m, 100mH, 4x100mR, 走高跳, 走幅跳, ハンマー投.

目清食品カップ 第40回全国小学生陸上競技交流大会
2024年9月22日(日) 国立競技場

(3位入賞分)

Table with 5 columns: 種目, 順位, 氏名, 所属, 記録. Rows include 男子コンバインドA, 6年女子100m, 女子コンバインドA.

第84回愛知陸上競技選手権大会10000m
2024年9月23日(月・祝) パロマ瑞穂北陸上競技場

(3位入賞分)

Table with 5 columns: 種目, 順位, 氏名, 所属, 記録. Rows include 男子10000m, 女子10000m.

令和6年度愛知県高等学校新人体育大会陸上競技大会
2024年9月28日(土)・29日(日) マルヤス岡崎龍北スタジアム

男子 (3位入賞分) (GR:大会新)

Table with 4 columns: 種目, 1位, 2位, 3位. Rows include 100m, 200m.

Large table with 4 columns of results for various events like 400m, 800m, 1500m, 5000m, 110mH, 400mH, 3000mSC, 5000mW, 4x100mR, 4x400mR, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投, 総合の部.

女子 (3位入賞分) (GR:大会新)

Table with 4 columns: 種目, 1位, 2位, 3位. Rows include 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m, 100mH, 400mH, 5000mW.

4×100mR	中京大中京 46.46 GR 高崎 生愛 三輪 琉姫 時任 陽菜 坂本 茜	愛知 47.72 米津 海理 浅井 三奈 田中 咲有 河野 若葉	安城学園 47.99 板東 一葉 松澤 由奈 矢嶋紗由菜 中村陽菜理
4×400mR	中京大中京 3.52.74 今井美莉亜 富澤 茉那 粉川 シャルワ華 伊藤 暖日	豊橋南 3.54.04 糟谷 朋葉 佐竹 愛琉 世継 宙央 彦坂 莉朱	愛知 3.54.45 河野 若葉 田中 咲有 米津 海理 浅井 三奈
走高跳	今浦 彩葉 1.58 中京大中京	多田結美子 1.55 名東	横田乙都音 1.55 桜丘
棒高跳	瀬戸田美奈 3.10 岡崎城西	小野江佑月 3.00 岡崎城西	大須賀成実 3.00 国府
走幅跳	糟谷 朋葉 5.73 豊橋南	赤川 恭音 5.46 中京大中京	近藤 愛 5.35 岡崎北
三段跳	近藤 愛 11.40 岡崎北	糟谷 朋葉 11.14 豊橋南	夏目 純佳 11.11 安城学園
砲丸投	片桐 舞 11.24 安城学園	河戸 咲希 10.66 名古屋大谷	磯部友里亜 10.18 愛知淑徳
円盤投	磯部友里亜 36.39 愛知淑徳	原 悠華 35.43 中京大中京	伏木 杏莉 34.56 名古屋大谷
ハンマー投	河戸 咲希 47.65 名古屋大谷	松岡 煌星 44.74 修文学院	猶崎 由梨 40.57 名古屋大谷
やり投	村田 凜娃 45.55 三好	梅田 心愛 43.31 半田	平石 藍佳 40.24 誠信
総合の部	中京大中京 94	安城学園 32	豊橋南 27

800m	2	二宮 秀	豊田自動織機	1.55.28
	3	永山 周輝	I.A.R.C	2.00.24
1500m	1	二宮 秀	豊田自動織機	3.58.65
5000m	1	上田 泰輔	三菱自動車岡崎	15.29.06
10000m	1	マル イマニエル	トヨタ紡織	27.35.84
	2	ケルビンブラグット	愛三工業	27.41.22
	3	ピダン カロキ	トヨタ自動車	27.43.57
	4	吉居 大和	トヨタ自動車	27.58.79
400mH	1	小田 将矢	豊田自動織機	49.73 NGR
5000mW	1	寺島 智春	豊田自動織機	23.26.05
	2	櫻井 悠也	中部連盟	25.23.97
4×100mR	3	千田 勇司 渡邊圭一郎 山西 鍊 家田 英幸	トヨタ自動車	42.13
走高跳	2	松下 陸	マキタ	2.00
	3	道脇 大斗	OBU エニスポ	1.95
三段跳	2	坂本九十九	トヨタ自動車	13.70
	3	根本 雄馬	豊田自動織機	13.64
砲丸投	2	石井 健史	三菱重工名古屋	13.82
円盤投	1	湯上 剛輝	トヨタ自動車	57.11
ハンマー投	1	古旗 崇裕	サポート善	64.73
やり投	1	牧野 快士	修文大学教	69.57
	2	豊田 将司	クックマート	65.20
	3	榊原 寛紀	豊田自動織機	64.55

第108回日本陸上競技選手権リレー競技
2024年10月5日(土)・6日(日)東京国立競技場

男子 (8位入賞分)

種目	順位	所属	氏名	記録
4×100mR	3	日本大	小島 拓真(1走) 鈴木 大河(3走)	39.29

女子 (8位入賞分)

種目	順位	所属	氏名	記録
4×100mR	1	青山学院大	倉橋 美穂(1走)	44.78
	3	甲南大	藏重 みう(3走)	45.25

U16 男子 愛知県チーム (8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
4×100mR	1	小島 昊大 浮野 月音 浮田 兆 佐々木 悠	岡崎東海中 田原東部中 TSM 富士中	41.14 日本中学新

U16 女子 愛知県チーム (8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
4×100mR	5	長谷川蒔乃 松浦 若菜 和佐田るい 八代 理衣	矢田中 幸田中 守山北中 高橋中	47.29 予選 46.95

第25回中部実業団陸上競技選手権大会
2024年10月5日(土) 多治見市運動公園星ヶ台競技場

男子 (3位入賞分) (NGR：大会新記録)

種目	順位	氏名	所属	記録
200m	3	松枝 久史	小島プレス	21.70
400m	2	木屋川内浩二	トヨタ自動車	49.22
	3	原 壮輝	トヨタ自動車	49.30

女子 (3位入賞分) (NGR：大会新記録)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	大松 由季	CDL	11.73
200m	3	新垣 舞桜	トヨタ自動車	26.33
400m	1	井貝 華央	トヨタ自動車	1.05.00
100mH	1	大松 由季	CDL	12.94 NGR
走高跳	3	中島 梨里	豊田自動織機	1.45
棒高跳	3	所 杏子	ラフィネ	3.90
走幅跳	3	田中 友梨	SGKクラブ	5.38
三段跳	2	加藤 早紀	FOuR PROJECT	12.08
	3	稲熊 詩帆	中部連盟	11.80
円盤投	1	近藤 未空	トヨタ自動車	36.37
やり投	1	山形 智香	小島プレス	48.14
	2	田中 友梨	SGKクラブ	46.31
	3	平岩 万美	JR 東海	34.86

令和6年度愛知県高等学校定時制通信制秋季陸上競技大会
2024年10月13日(日) 物産フードサイエンス1969知多スタジアム

男子 (1位のみ) (NGR：大会新記録)

種目	氏名	所属	記録
100m	今泉 俊哉	ルネサンス	11.50
200m	万前 真輝	安城福祉	24.00
400m	高山 陽	科技刈谷	53.16
800m	上原 右大	科技刈谷	2.09.21
1500m	渡邊 夢音	科技刈谷	4.47.46
5000m	渡邊 夢音	科技刈谷	18.20.25
400mH	高山 陽	科技刈谷	1.08.63
3000mSC	上原 右大	科技刈谷	10.17.44 NGR
4×100mR	加藤 咲椋 沼野 靖生 高山 陽生 松浦 生	科技刈谷	47.58
4×400mR	渡邊 僚一 渡邊 夢音 高山 陽 上原 右大	科技刈谷	4.04.82

走高跳	石山 虎雅	市工業	1.60
走幅跳	吉川 遙和	飛鳥未来	6.37
三段跳	松浦 生	科技刈谷	11.85
砲丸投	中尾 友樹	豊橋昼	10.80
円盤投	中尾 友樹	豊橋昼	30.25
男子総合	科技刈谷		115.5

女子 (1位のみ)

種目	氏名	所属	記録
100m	橋口 愛花	刈谷東昼	14.65
200m	山根 彩葵	科技刈谷	33.39
400m	石黒 志歩	科技刈谷	1.09.57
800m	石黒 志歩	科技刈谷	2.50.81
3000m	佐藤 沙菜	豊橋昼	15.34.92
100mH	湟川華乃音	クラーク	32.20
4×100mR	杉下 凜 山根 彩葵 石黒 志歩 宮里 日菜	科技刈谷	59.79
走高跳	筒井美希穂	豊橋昼	1.15
走幅跳	橋口 愛花	刈谷東昼	4.37
砲丸投	愛澤 アキ	豊橋昼	7.96
円盤投	宮里 日菜	科技刈谷	20.56
女子総合	科技刈谷		64

JOCジュニアオリンピックカップ
第18回U18陸上競技大会
2024年10月18日(金)~20日(日)三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場

男子 (本県8位入賞分)

種目	順位	所属	氏名	記録
300mH	4	大辻 樂	明和高	37.05
走高跳	5	西村 鑑	犬山高	2.00

女子 (本県8位入賞分)

種目	順位	所属	氏名	記録
100m	7	布施 一葉	中京大中京高	12.02
	8	神谷 朱里	至学館高	12.04
800m	2	富澤 菜那	中京大中京高	2.10.03
	4	今枝 瞳	中京大中京高	2.11.56
1500m	2	児玉 彩花	光ヶ丘女子高	4.26.23
	4	松本 紗直	旭丘高	4.30.80
100mH	7	宇野莉里杏	中京大中京高	4.34.39
走高跳	8	三好 澄果	豊川高	13.84
砲丸投	4	今浦 彩葉	中京大中京高	1.61
ハンマー投	2	木下みなみ	安城学園高	12.66
やり投	4	河戸 咲希	名古屋大谷高	47.85
	2	村田 凜娃	三好高	47.91

JOCジュニアオリンピックカップ
第55回U16陸上競技大会
2024年10月18日(金)~20日(日)三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場

男子 (本県8位入賞分)

種目	順位	所属	氏名	記録
110mH	5	小木曾蒼真	TSM	14.41
走高跳	8	石川 大介	安城学園高	1.90

女子 (本県8位入賞分)

種目	順位	所属	氏名	記録
100mH	5	矢嶋紗由菜	安城学園高	13.89
走高跳	6	夏目 純佳	安城学園高	1.63
走幅跳	7	廣瀬 実南	JACT	5.44
砲丸投	8	近藤 羽留	滝ノ水中	13.55

第6回愛知県中学生新人陸上競技大会
2024年10月26日(土)パロマ瑞穂北陸上競技場

男子 (3位入賞分) (GR:大会新)

種目	1位	2位	3位
1年100m	平岩 陸斗 11.60 安城JY	堂前 絢仁 11.84 豊川南部	吉井 一平 11.89 東浦北部
2年100m	塚原 優波 11.31 TSM	駒月 志成 11.39 豊川西部	金城 祐 11.40 知立南
3年100m	浮田 兆 10.85 GR TSM	佐々木 悠 10.91 富士	山本 翔太 10.97 古知野
200m	北村早千都 22.91 GR CAPTC	桑原 楓 22.97 GR 武豊	林 壕汰 23.41 FKN
400m	宮崎 蒼空 53.02 安城JY	中嶋 蒼空 54.45 御幸山	加藤 温旭 54.58 守山東
800m	村松 支葵 2.05.29 六ツ美	石川 皓基 2.06.11 依佐美	高瀬 泰聖 2.06.69 宮田
1500m	尾田 祥太 4.07.81 GR 岡崎南	佐藤 大河 4.10.58 GR 守山	名嘉 宋里 4.14.12 豊明
3000m	坂井 俊太 9.04.92 GR 福岡	武田 桃李 9.07.14 GR SET PROJECT	植田 慶 9.07.83 GR 安城西
110mH	高橋 叶真 14.92 成岩SC	矢田 獅温 15.14 TSM 岡崎	燃杭 蓮 15.44 振甫
4×100mR	安城JY 45.01 GR 村中 駿斗 大久保結月 宮崎 蒼空 平岩 陸斗	TSM 45.65 古川 煌良 塚原 優波 森田 陽斗 小栗 大知	城山 45.72 藤波 岳土 高橋 一誠 野田虎之介 江藤 平
走高跳	小菅 瑛斗 1m76 吉根	田井中大和 1.73 竜海	中村 律貴 1.70 猪高
棒高跳	山本遼太郎 3m45 古知野	三井 舩稀 3.40 武豊	左藤 颯太 3.20 阿久比 伊藤芽生人 3.20 当知
走幅跳	藤波 岳土 6m26 GR 城山	守口 翔梧 6.14 長久手北	江藤 平 6.06 城山
砲丸投	望月 源太 11m99 萩山	近藤 大裕 11.57 御幸山	鈴木 大智 10.83 田原東部
円盤投	安達 一輝 30m05 木曾川	瀧川 創介 29.85 福岡	岩淵聡一郎 27.62 AC-宮Junior

女子 (3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
1年100m	田村 優芽 12.88 なごアス	金尾 和心 13.29 TSM	伊藤 咲良 13.34 FKN
2年100m	阿部なの葉 12.56 田原東部	原 芽咲 12.71 新香山	諏訪部ももか 12.74 牟呂
3年100m	八代 理衣 12.30 高橋	和佐田るい 12.37 守山北	松浦 若奈 12.57 幸田
200m	間瀬 咲良 26.25 安城JY	山内 彩椰 26.71 吉根	フラッドリーイザベル 27.11 南稜
800m	羽田野晴加 2.19.09 羽田	畑中かんな 2.19.22 高針台	鈴木 心 2.19.97 刈谷南
1500m	熊本みくる 4.38.83 豊川西部	太田 葵 4.41.66 竜北	中島 夢渚 4.45.38 ラクシス
100mH	水野 心渚 14.81 志段味	樋口 奈美 14.83 猪高	小西さくら 15.09 TSM
4×100mR	萩山 50.37 酒井ひより 飯沼 柚葉 井上 紗良 鈴木 瑞彩	安城JY 50.92 切通 未楽 間瀬 咲良 松本 実々 大井 空恋	田原東部 51.01 彦坂梨衣沙 横田 乙葉 河合 謠 阿部なの葉
走高跳	成瀬 汐音 1.50 南城	白井 菜悠 1.45 武豊 松川 紗弓 1.45 平坂 萩原 美月 1.45 安祥	

棒高跳	長谷川 芽咲 2.60 猪高	沼野 七夏 2.50 古知野	三浦 零椿 2.30 武豊
走幅跳	飯沼 柚葉 5.18 萩山	大谷 空恋 5.11 安城 JY	近藤 彩 4.89 甲山
砲丸投	上出 舞華 12.83 高蔵寺	渡辺 晴子 10.31 萩山	小野華乃音 10.05 高浜
円盤投	鈴木 万結 30.13 翔南	益田 優咲 24.36 TSM	荻原 美咲 22.67 大高

第27回東海高等学校新人陸上競技選手権大会
2024年10月26日(土)・27日(日)三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場

男子 (3位入賞分) (GR:大会新)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	山田 暖真	横須賀	10.81
	3	石橋 新	明和	10.94
200m	1	横山 連音	名古屋大谷	21.76
	3	小島 讓	中京大中京	47.60
400m	1	小島 讓	中京大中京	47.60
	3	渋谷 和作	岡崎北	48.84
800m	2	畠中 孝介	津島東	1.56.71
1500m	1	吉川 陽翔	津島東	4.03.72
5000m	1	吉川 陽翔	津島東	15.10.09
110mH	2	権田 颯志	安城学園	14.60
	3	大辻 樂	明和	14.66
400mH	1	大辻 樂	明和	52.44 GR
	3	伊藤 青羽	松蔭	21.33.46
5000mW	1	伊藤 青羽	松蔭	21.33.46
	2	佐野 颯	天白	22.07.48
	3	山田 隆成	松蔭	22.11.31
4 × 100mR	1	向井ピシウス 内藤 翔真 木林 悠翔 中須 颯太	豊川	41.03
	2	東 和 小野 真大 横山 連音 今村 琉翔	名古屋大谷	41.30
	3	高原 耀太 神谷 流星 安藤 太一 熊谷 海斗	至学館	41.69
4 × 400mR	2	天願 凌太 川添 連成 川住 快成 小島 讓	中京大中京	3.14.70
	2	岡松 晴芽	中京大中京	1.93
走高跳	2	伊藤 望亜	誠信	1.93
	2	高橋 吾歩	名古屋大谷	6.96
走幅跳	2	金村 綏芭	たちばな	6.93
	3	佐藤 太星	豊田大谷	6.83
	1	角田 知優	岡崎城西	14.21
三段跳	2	高橋 吾歩	名古屋大谷	14.20
	3	荻野 斗駿	岡崎城西	14.12
砲丸投	2	村田 悠輔	たちばな	13.74
円盤投	3	藤井 勇介	名古屋大谷	40.30
ハンマー投	3	鈴木 敦貴	熱田	53.32
やり投	1	岩坂レオン	名古屋大谷	63.75 GR

女子 (3位入賞分) (GR:大会新)

種目	順位	所属	氏名	記録
100m	1	坂本 茜	中京大中京	12.16
	2	神谷 朱里	至学館	12.28
	3	三輪 琉姫	中京大中京	12.32
200m	3	佐野 日香	中京大中京	24.94
400m	3	村松 杏音	時習館	56.70
800m	2	今枝 瞳	中京大中京	2.12.32
	3	江藤 奈杏	中京大中京	2.13.67

1500m	2	柳田麻央美	豊橋南	4.35.28
	3	岡留 藍	愛知	4.35.89
3000m	1	松本 紗直	旭丘	9.34.28
	2	柳田麻央美	豊橋南	9.55.50
100mH	1	三好 澄果	豊川	13.96
	2	岡本 彩里	栄徳	14.23
	3	矢嶋紗由菜	安城学園	14.29
400mH	1	平岩 琴葉	三好	1.02.66
	3	坂下 茉優	至学館	1.04.64
5000mW	2	小高 胡春	瑞陵	25.07.86
	3	久野 紗良	旭丘	25.58.79
4 × 100mR	1	時任 陽菜 三輪 琉姫 布施 一葉 坂本 茜	中京大中京	46.04 GR
	2	今井美莉亜 富澤 茉那 伊藤 暖日 粉川シャルワ華	中京大中京	3.52.03
4 × 400mR	3	米津 海理 田中 咲有 河野 若葉 石原 花恋	愛知	3.52.72
	2	今浦 彩葉	中京大中京	1.61
走高跳	2	今浦 彩葉	中京大中京	1.61
走幅跳	3	糟谷 朋葉	豊橋南	5.46
三段跳	2	近藤 愛	岡崎北	11.48
砲丸投	2	片桐 舞	安城学園	11.47
ハンマー投	2	松岡 煌星	修文学院	45.66
	3	河戸 咲希	名古屋大谷	45.61
やり投	1	村田 凜娃	三好	46.63
	3	梅田 心愛	半田	41.70

第108回日本陸上競技選手権大会・35km競歩
2024年10月27日(日) 高島まほろぼ競歩路

(8位入賞分) (GR:大会新)

種目	順位	氏名	所属	記録
男子 35kmW	2	丸尾 知司	愛知製鋼	2.24.24 GR
	7	諏方 元郁	愛知製鋼	2.30.12
女子 35kmW	6	柴田 葵	至学館大	3.11.20

第67回東海選手権10000m

2024年10月27日(日)三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場

(3位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
男子 10000m	1	井上 雄斗	志楽園福祉会	30.40.39
女子 10000m	1	近江 裕香	TTランナーズ	35.59.41

第38回愛知県小学生陸上競技選手権大会

2024年11月4日(月・祝) パロマ瑞穂北陸上競技場

男子 (3位入賞分) (GR:大会記録 ER:県記録)

種目	1位	2位	3位
5年 100m	鈴木 悠悟 13.58 上郷 JAC	山口琥太郎 13.63 知立ジュニア	小田 謙聖 13.78 東浦 AC
	照井琥太郎 12.69 糸陸	西尾 天良 12.82 JAC武豊	上田 悠斗 12.93 成岩SC陸上
4年 80mH	深見 傑 13.99 ランニングデザイン	燃杭 昊 14.00 大須 AC Jr	山田 昊生 14.19 TSM

5年 80mH	今井 隼 13.99 TSM	神澤良太郎 14.68 TSM	酒匂 颯人 14.94 JAC武豊
6年 80mH	原 貫太 12.41 TSM	渡邊 椋太 12.52 TSM	内田 凱士 12.82 TSM
4年 走高跳	中村 瑛音 1.22 GR,ER 小牧Jr小生	中上 史埜 1.19 刈谷 AC	中石 颯斗 1.19 知立ジュニア
5年 走高跳	柴田 有 1.30 大須AC Jr	天野 開登 1.30 布袋陸上クラブ	林田 大和 1.25 へきなん陸上クラブ
6年 走高跳	岩本 貫汰 1.35 YOUKI陸上	伊藤 飛鳥 1.30 大須AC Jr	
		櫛谷 旺石 1.30 FKN	
		江口 隼矢 1.30 JAC武豊	
4年 走幅跳	深谷 旭都 4.09 なご陸ジュニア	川崎 新 3.78 なご陸ジュニア	遠藤 颯太 3.76 豊川 AC
5年 走幅跳	児島 海斗 4.50 OBUエニスポ	赤司 剛 4.46 SET project	高橋 りく 4.38 小牧Jr小生
6年 走幅跳	青山 昂平 4.83 TSM	間瀬 真翔 4.62 YOUKI陸上	奥沢 怜生 4.49 TFC半田
4年 ジャベリック ボール投	藤井 慎人 45.87 TFC半田	高橋 陵平 41.72 トライルAC Jr	金岡 晴大 40.29 藤が丘BC
5年 ジャベリック ボール投	杉 奏汰 51.69 稲沢 AC	平田 岳 50.74 トライルAC Jr	高柳 諒大 46.27 糸陸
6年 ジャベリック ボール投	荒木 海璃 53.23 JACあつみ	森部 碧希 50.79 西尾AC Jr	大澤 陽太 50.25 YOUKI陸上
4年 50m	竹内 徳児 7.68 Sprintおっかわ	杉浦朔太郎 7.79 美浜 AC	犬塚 斗莉 7.82 たかはま陸上

6年 ジャベリック ボール投	山本 葵子 49.95 GR 藤が丘BC	野田真乃香 48.86 GR 糸陸	浜島 翠夕 43.74 OBUエニスポ
4年 50m	鈴木 理彩 7.81 豊川 AC	柴崎 莉緒 7.89 いっしき陸上	若杉 舞華 8.05 田原陸上

混合

(3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
4年 4×100mR	安城 JAC 1.00.85	たかはま陸上 1.02.22	ライオンハート 1.02.22
	和田亜衣梨 中村 吉貴 野村 美月 垣田 奏亮	橋本 彩音 内藤 智也 長谷川 凜 深谷 悠陽	久住 文乃 フォレスト太良 中川実桜里 村田 柗音
	JACとよあけ 59.87	布袋陸上クラブ 1.00.13	たかはま陸上 1.00.98
	石川 恵織 市川 侑磨 中島 愛斗 渡邊 柑南	朝田 結菜 大川 巧真 浅野 由莉 田尻 健人	久田 楓 松下 莉乃 橋詰 悠杜 角谷 泰一
6年 4×100mR	たかはま陸上 55.96	上郷 JAC 56.31	美浜 AC 58.64
	山中 類翔 山下 櫻 磯貝 柚奈 橋本 弘	明利 遥琉 後藤 真歩 桐山 利歩 平本 梓	磯部 祐斗 秋本夏海斗 森田 蘭 森本 さら

訂正記事

広報62号の競技会報告において誤りがありました。訂正させていただきます。

女子 (3位入賞分) (GR:大会記録 ER:県記録)

種目	1位	2位	3位
5年 100m	宮川 芽依 13.79 トライルAC Jr	大桑 花梨 13.93 豊川 AC	白滝 玲奈 14.06 東浦 AC
6年 100m	内藤 琴美 13.10 キムランニング	飯田 芽生 13.62 安城 JAC	柴崎 菜奈 13.71 いっしき陸上
4年 80mH	三宅 星奈 14.48 TSM 岡崎	森田 藍 14.57 TSM	高橋 未有 15.34 TSM 岡崎
5年 80mH	久永結葉里 13.82 TSM 岡崎	佐藤 奏 13.87 大須AC Jr	楓 汐莉 14.60 TSM 岡崎
6年 80mH	加藤 青葉 12.03 GR,ER 成岩SC 陸上	小西 花凜 12.95 TSM	柳原 梨乃 13.02 成岩SC 陸上
4年 走高跳	吉岡 志華 1.10 AC一宮Kids	清水 由羽 1.05 CAPTC	
		柏木 友里 1.05 JAC武豊	
		鳩谷 瞳 1.05 JAC武豊	
5年 走高跳	遠矢まひる 1.30 大須AC Jr	林田 凜子 1.25 へきなん陸上クラブ	上出 愛華 1.20 TSM 三井 珠那 1.20 JAC武豊
6年 走高跳	岩瀬 愛菜 1.35 西尾 AC Jr	菅原 彩 1.35 大須AC Jr	西 愛結奈 1.30 布袋陸上クラブ
4年 走幅跳	大原 梢愛 3.39 SET project	岸端 優来 3.30 知立ジュニア	佐藤 実和 3.12 なご陸ジュニア
5年 走幅跳	野崎 心美 4.31 なご陸ジュニア	高羽 紗弥 4.06 なご陸ジュニア	本田 蓮里 3.97 Brushup jr
6年 走幅跳	鈴木 紗那 4.58 大須AC Jr	本田 稟菜 4.53 TSM	殿内 葵依 4.46 FOuR PRO
4年 ジャベリック ボール投	鈴木 杏奈 33.52 JAC武豊	西 美衣奈 32.10 布袋陸上クラブ	近藤 優花 26.45 豊川 AC
5年 ジャベリック ボール投	村手 美月 41.36 大須AC Jr	富田菜由希 41.33 大須AC Jr	小熊 美月 38.43 TFC半田

日本選手権

男子 400mH

7位 小田 将矢選手の所属 豊田自動織機

東海高校総体 記載漏れ

女子 5000mW

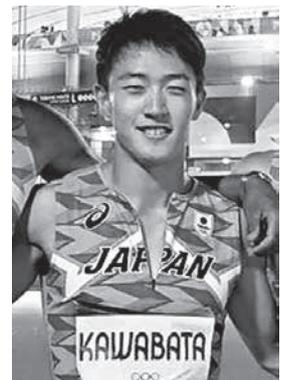
1位 川原 愛夏(豊川) 25.09.50

特集記事

二度目のオリンピックを終えて

オリンピックに二度目の出場を果たしたことは、私にとって特別な意味を持ちました。

一度目の出場の際には、新たな世界への挑戦という側面が強く、すべてが新鮮で緊張感に満ちていましたが、二度目は前回の経験や課題を踏まえ、より高い目標を持って臨むことができました。二度目のオリンピックで入賞することができたことは、私の競技人生における大きな成果であり、これまでの努力が実を結んだ瞬間で



した。陸上競技は非常に厳しい競技であり、瞬間の判断や体力、技術が問われる種目です。その中で、自分の限界に挑戦し、世界のトップアスリートたちと再び競い合うことができたことは、非常に誇らしい経験だと感じています。

初めての東京オリンピックでは全てが初めてで、無我夢中で競技に臨んでいましたが、今回は過去の経験を活かし、より冷静に状況を把握しながら競技に集中できました。入賞を果たした時、前回のオリンピックで感じた悔しさ、ともに戦ってきたライバルの想い、支えていただいた人たちへの感謝など、自分がこの3年間でどれだけ成長できたのかを実感しました。しかし、二度目のオリンピックで入賞を果たしたからといって、すべてが順調だったわけではありません。むしろ一度目の出場を経験しているからこそプレッシャーも大きく、期待に応えなければならないという責任感が重くのしかかっていた。それでも今回の結果を出せたのは厳しいトレーニングを続け、精神的にも肉体的にも自分を磨いてきたからだだと思います。

また、二度目のオリンピックでは、競技以外の部分でも多くのことを学びました。他国の選手たちとの交流や、異なる文化や背景を持つ人々との対話を通じて、競技の枠を超えた視点を持つことができました。スポーツが持つ力、国境を越えて人々を結びつける力を改めて感じ、自分がその一部であることに大きな誇りを感じます。世界選手権に続きオリンピックという大舞台で再び入賞できたことは、自分自身への大きな自信となりさらなる挑戦への原動力となっています。しかし、入賞という結果以上にこの経験を通じて得た成長や学びが今後の競技人生、コーチング活動においても大きな財産となると確信しております。今後も自分自身の成長を感じながら、次なるステージに向けて、さらに高みを目指していきたいと思っています。

この経験を胸に、これからも努力を惜しまず、さらなる目標に向かって進んでいくつもりです。オリンピックでの入賞は、私にとってこれまでの努力の証であり、これからの挑戦の出発点でもあります。メダル獲得に向けてこれからも精進していきたいと思っています。最後になりましたが、多くのご声援本当にありがとうございます。

(中京大クラブ 川端 魁人)

可能性は無限大

同一公立高校から同時に二人のオリンピック

先日、新潟・デンカビッグスワンスタジアムで行われた日本選手権において豊橋南高校OBの吉津拓歩選手(ジーケーライン)が400mにおいて3位、小川大輝選手(東洋大)が400mHにおいて標準記録タイの48'70で2位に入りパリオリンピックの出場を決める事が出来ました。

残念な事に吉津選手はマイルリレーを走る事はできませんでしたが小川選手の勇姿を現地で見られ本当に感動をしました。

小川選手は東洋大学に進学後に極めて順調に力をつけて昨年日本選手権で優勝し、今年残り少ないチャンスをも



左が吉津選手、右が小川選手

にしたと思います。ここ一番の勝負強さは驚くばかりか、正直これほどになるとは私も本人も思っていなかったと思います。

吉津選手においては東洋大学に進学後マイルリレーでは全日本ICで3連覇という実績を残しましたが、個人では顕著な成績は残せませんでした。その後も諦める事なく地道に競技を続けてきて、今年の春より200mのスプリント力が格段に向上し、前半で遅れなくなった事が今年の日本選手権の成績に繋がったと思います。

二人に共通しているのは400m・400mHともに最後の100mの爆発的な切り替えは日本でも超一流だと思います。これは大学進学後にレベルの高い東洋大学の練習の賜だと思いますが、その根底には高校時代に養った朝練の体幹トレーニング、冬場の砂浜トレーニングや600mビルドアップ走といったものが少なからず影響しているのではないかと考えます。

二人は高校時代トップの選手ではありませんでした。しかしながら、その後の努力如何では公立高校からでもオリンピックに出場できる事を見事に証明してくれたと思います。

改めて、二人を見ていて可能性は無限大だと思いました。

(豊橋南高校 黒田 昭夫)

パリパラリンピックを終えて

今回のパリパラリンピックでは100mと200mに出場したのですが、100mのレース後半に肉離れをして、その後の200mを棄権するという結果に終わりました。

100mではアジア記録を更新することが出来たのですが、僕がパリパラリンピックで目標にしていたのは、外国人選手と優勝争いをするものであり、具体的には10.7前後のタイムで走ることであったので、悔いが残る結果となりました。



目標を達成できなかった一つの原因は、自分に合った義足を作りきれなかったことにあると推測しております。2021年の東京パラリンピック後、トップレベルの選手と自分との差は義足にあると考え、義足改良と板バネを上手く使う身体づくりに力を注ぎました。その中で、義足に対する知識や切断部分による特性の違いなど実践して分かることが多くなってきましたが、考えていた以上に義足は奥が深く、自分が追い求めていた理想的な義足が完成しきれず、パラリンピックで優勝するためには更なる義足の探求が必要不可欠だと感じました。

僕がパラ陸上を取り組んでいる理由は、『義足なのに速い』と言われる存在から『義足だから速い』と言われるような、圧倒的な走りができる存在になりたいからです。その夢を達成するためには引き続き、義足改良や身体作りを納得するまで行うのはもちろん、その他にも義足の持つ可能性を多くの人々と共有して、助言やサポートをもらう必

要があると感じました。

パリパラリンピックでの悔しい思いは、ロスパラリンピックの舞台でより良い走りをするのでしか払拭できないと思い至ったので、そこに向かって練習に努めて参りたいと思います。

(名古屋学院大 AC 大島 健吾)

カンザス大学から

はじめまして。アメリカのカンザス大学で競技をしている樋口諒です。2023年8月に入学し、今は2年目のシーズンを過ごしています。

私は一宮高校時代、800mを中心に取り組んでいました。中距離を頑張られて、勉強もしっかり取り組める大学に進みたいと考えていました。アメリカは陸上が強く、中距離もレベルが高いですし、英語も身につくということで、アメリカ留学の話聞いたときはびっくりな進路だと思いました。

アメリカではトラック種目に集中できるスケジュールがあります。8月から11月の秋シーズンはクロスカントリーシーズンです。レースは6kmから10kmで起伏の芝生の上を走ります。舗装路を走る時に比べて身体全体を使わないといけないので、大きな走りが身につきます。トラックに向けた良い土台作りとなっています。12月から3月はインドアトラックシーズンです。寒い時期でも、暖かい室内でスピードを上げてトレーニングやレースをすることができます。3月から6月はアウトドアトラックシーズンです。6月の中旬に全米学生選手権があり、その試合でシーズンは終わりです。3ヶ月弱しかありませんが、ほぼ毎週試合があります。

このようなスケジュールの他にも、充実した練習施設、ウエイトトレーニング、トレーナーのサポートなどがあるおかげで、中距離に集中して競技に取り組んでいます。1年目は、毎週のように続く遠征、量も質も高い練習、また激しいレース展開などに苦勞をし、疲弊することもありましたが、諦めずに乗り切り、800m、1500mで自己ベストを出すことができました。そしてシーズン最後の試合であったU20日本選手権では1500mで優勝することができました。また、英語もスラスラと喋れるようになり、成長を感じています。現在の目標は、全米学生選手権に出場することです。ハードルは高いですが、自分を信じて挑戦していきます。



800mの激しいレース

(カンザス大学 樋口 諒)

全国の舞台を経験して…



私たちリレーメンバーの夢は、県総体で1位を取り全国大会に出場することでした。

大会前の練習はとても繊細なものが要求されました。バトンパスの反復練習はもちろんのこと、メンバーの一人ひとりが高い意識を保ちながら練習に取り組んできました。また、途中で怪我に悩まされ、練習ができない選手やバトンパスが上手くいかず悩んだ時も多くありました。そんな時には、顧問の先生と一緒に改善策を考えたり、時には他校の先生などにもアドバイスをもらったりしました。その結果、日に日にバトンパスが安定していき、理想のバトンパスに近づきつつありました。予選を無事に通過し、迎えた県総体の決勝。これまで、一緒に切磋琢磨したライバルたちに勝つことができ、見事優勝をすることができました。アンカーがゴールし、優勝が決まった瞬間は、飛び上がって喜び、チームの仲間と抱き合いました。また、先生や仲間の嬉しそうな表情は今でも忘れません。私たちの念願であった、全国大会出場の夢が叶いました。

次の目標は全国大会での決勝進出です。県大会で共に戦ったライバル達の思いと愛知県代表を背負って、大会当日まで、今まで以上に意識を高くもち、日々の練習に取り組みました。チームとしても、新たな目標が定まったことで、より絆が強くなったと感じました。

全国大会では、目標にしていた結果を出すことはできませんでした。振り返って見ると、私たちがこの夏、夢に向けて全力で頑張ってきたことは、これからの人生の大きな経験となりました。そして、陸上競技の楽しさや難しさを改めて感じるすることができました。

今まで頑張ることができたのは、顧問の先生をはじめ、家族、仲間の支えや応援があったからこそです。感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、さらなる高みに向けて頑張っていきます。

(江南市立古知野中学校 男子主将 山本 翔太)

FIELD競技にFOCUSした陸上競技部

修文学院高校陸上競技部は、投擲・跳躍の競技者を中心とした活動をしています。短距離種目に出場する選手もいますが、跳躍ブロックとして活動をしています。なぜFIELD競技なのかというと、専門の指導者がいるということと、競技を始めるうえで単純に記録の伸びがわかりやすく楽しく、継続できると考えたからです。

修文学院高校は一宮市の中心にある学校ではありますが、近隣地区の部活動縮小や、尾張地区の中学校に陸上競技部が少ないことから入学者の中に陸上競技部だった生徒はほとんどいません。また、現在活躍してくれている部員も大半が中学生の時は、別の競技に取り組んでいました。

令和6年度高校総体男子ハンマー投において第4位に入賞した白木康介君(食物調理科3年生)も中学生の時は、バスケットボール部に所属していました。

この環境の中、チーム運営で大切にしてきたことは『楽しさ』です。私の主観ではありますが、陸上競技のイメージは、たくさん走る、練習がきついなどのイメージが強い競技です。実際に多くの現場で、エンドレスリレーや100m手押し車などのいわゆる『根性練習』というものが行われていたこともあり、歴史が陸上競技は楽しくないというイメージを作りあげてきました。

そこで私が考えたチームのキャッチコピーは、『日本一強くて楽しい陸上部を目指す』や『日本一走らない陸上部』です。実際に1日の中で走るメニューはウォーミングアップの3本のウィンドスプリント(流し)と6本の15mダッシュのみです。冬期練習では、ダッシュを変形ダッシュにして10本程度行うことも月に数回ありますが、その程度です。いかに練習に飽きさせないかということに重点を置き、音楽に合わせて動くリズムジャンプやウエイトバーを持ったドリル、毎日種目が変わるサーキットトレーニングなど数百種類を越えるトレーニングを組み合わせ実施しています。また、練習だけでなく情報を共有できるアプリを利用して、自分の現在の課題や改善に取り組んでいることを発表することや、1つの動画を見せて感じたことや気づいたことをまとめたりすることにも取り組ませています。さらに、一人ひとりの投げの動画を指導者も含めチームで共有して、アドバイスを送り合い自分の考えが正しいのか、他の考え方もあるのかを考えさせています。

純粹に走る、跳ぶ、投げるといふ練習も大事ではありますが、陸上競技を始めること、部活動を楽しみ続けること、本人が納得する結果を出すことを目的として活動をしています。



Field 競技のみで男女ともに尾張総合優勝

(修文学院高校 田中 亮徳)

理事会等会議報告

○8月理事会 令和6年8月8日(木)

1. 協議事項

- ① 第78回国民スポーツ大会愛知県代表選手団(役員・選手)の選考について
- ② その他

2. 報告事項

- ① 第78回国民スポーツ大会代表選手強化合宿について
- ② マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2025について
- ③ 第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会の成績について

- ④ 第51回全日本中学生陸上競技選手権大会出場者について
- ⑤ 第40回全国小学生陸上競技交流大会出場者について
- ⑥ 各専門委員会より
- ⑦ 各地区陸上競技協会より
- ⑧ 各協力団体より
- ⑨ その他

(水野 隆夫)

栄 章

おめでとうございます

○秩父宮章

10月12日(土)「SAGA2024国民スポーツ大会」

令和5年度日本陸連「秩父宮章」授与式

青山 充資 小森 好治



○東海陸上競技協会表彰

(尾 張) 大西 敏功	澤木三枝子
(名古屋) 進藤 實	八田 定丸
(西三河) 竹前 正直	川浪 泰郎
(東三河) 伊藤 博之	井上 兼久

(水野 隆夫)

お く や み

長年にわたり本県の陸上競技発展のため、多大なるご尽力をいただきました、次の方がお亡くなりになりました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

逝去者氏名	逝去年月	地区名
坂井田醇三	R6・7	名古屋

編 集 後 記

猛暑が続いたこの夏、選手・指導者を始め、審判員の皆様もお疲れさまでした。コロナもほぼ収まり、競技会にも活気が戻ってきました。次号は駅伝やロードレースの報告が主な内容ですのでお楽しみに。

編 集 委 員

赤尾 和雄	竹前 正直	茶谷 和彦	新見 精三
秦 聖喜	兵藤 重二	山下ゆかり	